

UD 教育のしおり

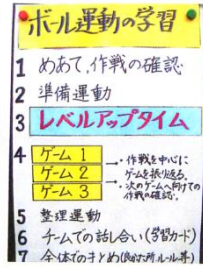


I 指導方法のUD化

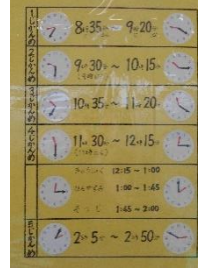
1. 時間の構造化



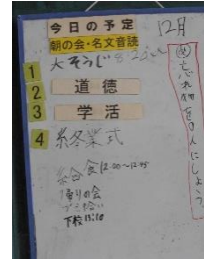
空白時間を作らない工夫
(待っている時間も視覚資料で学習)



1 時間の見通しを持った流れの提示



一日の流れが分かる掲示



時 分まで
きがえ

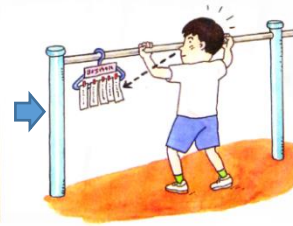
時 分まで
どくしょ



バス旅行の見通しを持たせる工夫
(パワーポイント、しおりなど)



教室以外でも、授業の流れや
ポイントを伝える工夫



現在進行している課題
を理解させる工夫

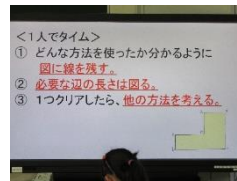
2. 情報伝達の工夫



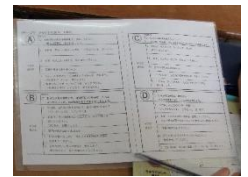
役割演技



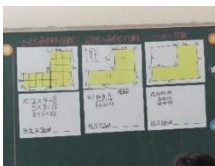
新聞を作って発表



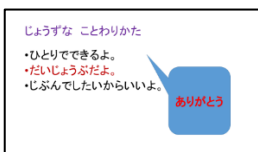
視覚的に分かる指示



司会用のプリント



発表ボードの活用



具体的な表現に
置き換える工夫



分かりづらいものは
ICTを活用



心の動きを
イラストで視覚化



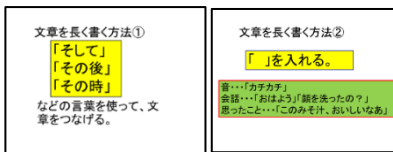
記録写真を見て作文を書く



伝えたいことを可視化する工夫



書き方・話し方のスタイルを具体的に示す



ヒントコーナー

3. 参加の促進



机間巡視で個別に
声を掛ける



GW (含:ペア) で全員に
発言の機会を与える



ネームプレートを用いた
意思表示



活躍の場を作る
(読み聞かせ、学習したこ
とを他学年に発表など)



役割を与える



発表の視点を知らせる



話型の揭示



体験学習

4. 内容の構造化



実体験をふりかえる
ワークシート



1 時間の流れに沿っ
たワークシート



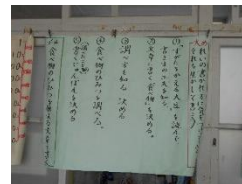
ノートのパターン化



学習のポイントを
教室に掲示



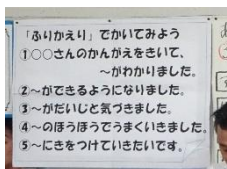
1 時間の流れが分かる板書づくり



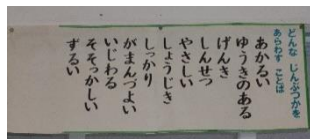
単元の見通しが持てる掲示

II 学級環境のUD化

1. 場の構造化



話し方、書き方のスタイルを示す



語彙を増やすための掲示



ものの置き場を分かりやすくする工夫



どこに何を提出するか
分かる環境作り



どこからも見える
放射状の机配置



昨日、今日、明日は何日?



いつでも机整頓マーク

2. 刺激量の調整

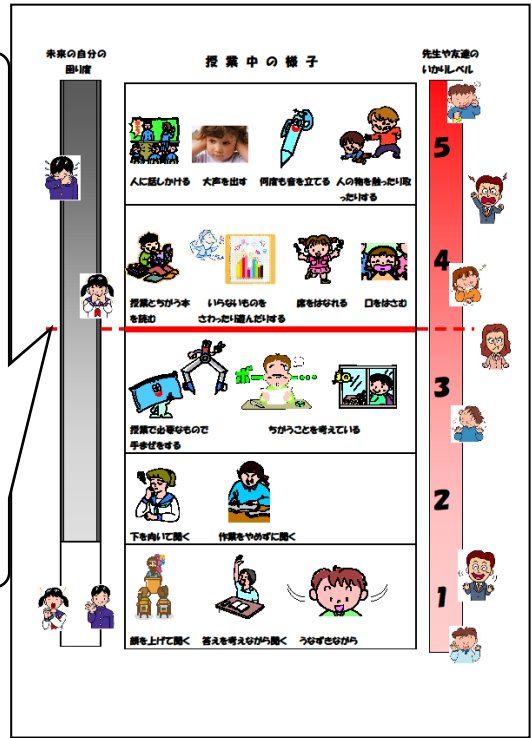


全面掲示は必要最小限



こえのものさし

授業中の態度についての学級指導資料



3. ルールの明確化



当番・分担・仕事内容早わかり表



一目でわかる約束



手順の視覚化



作業確認表

(作業が終わったら写真を裏返)

4. クラス内の相互理解の工夫



学級目標と個人目標の掲示



お互いのよさを
出し合う



一人ひとりのよさを
評価 (朱書き)



共同作業で仲間意識を育てる



グループやペアで教え合い

作品の掲示や互いの作品への相互評価を行って理解を深める

